

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2018年11月2日
【会社名】	伊藤忠商事株式会社
【英訳名】	ITOCHU Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 C O O 鈴木善久
【本店の所在の場所】	大阪市北区梅田3丁目1番3号
【電話番号】	大阪 (06) 7638-2121
【事務連絡者氏名】	人事・総務部 矢吹直人 経理部 岡崎真
【最寄りの連絡場所】	東京都港区北青山2丁目5番1号
【電話番号】	東京 (03) 3497-2121
【事務連絡者氏名】	人事・総務部 岩田憲司 経理部 瀬部哲也
【縦覧に供する場所】	伊藤忠商事株式会社 東京本社 (東京都港区北青山2丁目5番1号) 伊藤忠商事株式会社 中部支社 (名古屋市中区錦1丁目5番11号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2018年11月2日（当社取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社の完全子会社である伊藤忠リテールインベストメント合同会社（以下、「IRI社」といいます。）が、2018年7月17日から2018年8月16日まで実施したユニー・ファミリーマートホールディングス株式会社（以下、「UFHD社」といいます。）の普通株式に対する公開買付けの結果、当社は、IRI社及びその他の当社子会社が所有するUFHD社の議決権との合計で、UFHD社の議決権の過半数を所有することになり、UFHD社は当社の持分法適用関連会社から連結子会社に区分変更されました。当該区分変更に伴い、既保有持分を、株式公開買付価格に含まれるコントロールプレミアムと市場価格を考慮した公正価値で測定した結果、当社連結決算において再評価益等を認識いたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

2018年度第2四半期の連結決算において、当該事象の「当社株主に帰属する四半期純利益」に与える影響額は1,412億円です。

以 上